

平成23年度 第1回 医学教育企画室会議

議事要旨

日時：平成23年5月2日（月） 11:00～12:15

場所：附属病院3階 地域医療部カンファレンス室

出席者：室長 石田 肇
室員 青木 一雄 大屋 祐輔 山岡 章浩
加藤 誠也 宮田 裕史 武村 克哉
平田 哲生 崎原 永作 比嘉学務課長代理

欠席者：室員 栗田 久多佳 小宮 一郎

列席者：事務 医学教育企画室 比嘉みさき係員
黒木教務係員
瑞慶覧事務員（地域医療部）

審議事項

1. M4離島へき地病院実習について

石田室長から、資料1について、説明があり、昨年度の改善点として、学生から、「実際の実習先は、へき地ではない印象を受けた」という意見が多かったことから、審議の結果、実習名を「離島へき地病院実習」から「離島地域病院実習」に変更することで承認された。

次に、「実習前に血圧等の測定方法を教えて欲しい」という意見に対しては、山岡室員を中心に対応することとなった。

その他、資料2について、自己負担があることを学生へ周知するため、説明会資料に「食事代、交通費は、実費必要（自己負担）」と明記することになった。

平田室員から、北部病院のカリキュラム内に国頭村立東部へき地診療所での実習を組み込むことについて、先方には了承を得られているが、診療所への移動が学生自身の運転となることから、希望者のみにした方が良いのではとの提案があり、審議の結果、承認された。

2. 医師国家試験対策について

石田室長から、資料3について、6年次学生から「卒業試験見直しについての要望書」の提出があったことの説明があり、審議の結果、今回の要望については認められないが、

今後も学生から提案するという姿勢が大事であり、尊重していきたいとの意見等があった。
また、卒業試験問題の開示について、引き続き検討することになった。

3. 教育連絡主任会議について

石田室長から、5月11日（水）に第1回の会議を行い、医師国家試験対策や、1年次臨床教育・実習等について審議していきたい旨の説明があった。

4. 1年次での臨床教育について

石田室長から、以下の項目について、今年度から取り組むようにと医学部長から指示があった旨の説明があり、審議の結果、以下のとおりとなった。

①1年次臨床教育・実習（教育連絡主任対応）について

小宮室員を中心に、教育連絡主任会議にて、審議していくこととなった。

②1年次倫理教育（指導教員対応）について

地域医療部の金城先生にアドバイスを受けながら、8月頃にFDを企画することや、各指導教員に倫理教育についてのマニュアルとなる資料を配付する等、サポートをしていく方向で進めることとなった。

5. 学生学習サポート事業申請について

石田室長から、資料5に基づき、申請している旨の説明があった。

6. その他

○「地域医療を学ぶためのPBL演習」について

武村室員から、配付された資料について、昨年度学生学習サポート事業で実施された地域枠学生を対象としたPBL教育を、引き続き今年度も実施していきたい旨の説明があり、予算の支出先について検討することとなった。

○ 石田室長から、医学教育企画室教員を現在、募集している旨の説明があった。

報告事項

1. 医学教育企画室教員選出について

石田室長から、資料6に基づき、医学部教授会で承認された旨の報告があった。

2. ホームページの更新について

石田室長から、資料7に基づき、更新内容について報告があり、ハワイ大学短期研修や新たに台北医科大学での研修についての募集等、ホームページを活用していくこととなった。